

JA北海道信連の基本姿勢

経営理念

当会は協同組合組織の農業専門金融機関として、会員JAとその構成員である組合員の経営と生活の向上を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与いたします。
また、地域金融機関として、組合員等利用者のニーズに対してJAと一体となって金融サービスを提供することにより、農業およびその関連産業の振興、地域社会の活性化に貢献いたします。

経営方針

当会は昭和23年設立以来、JAと共に「北海道農業の発展と地域経済への貢献」をモットーに、次の事項を基本として事業運営を行っております。

1. 組合員の経営と生活の向上および食料生産基地「北海道」の生産基盤充実への寄与
2. JA信用事業機能強化に向けての支援
3. 地域社会の発展に寄与する農業関連産業・北海道経済を担う企業へのサービスの提供

経営計画

当会はJA北海道大会で決議された将来ビジョンに基づき、第15次中期経営計画（令和7年度～9年度）を策定し、「農業者と地域住民から信頼され選ばれ続けるJAバンク北海道」を目指して、以下の計画の実践に取り組んでまいります。

第15次中期経営計画

基本方針1 資金収支の拡充・事業利益の確保

JAバンク北海道の資金運用部門として、農業者および北海道農業の発展に寄与する企業等のニーズに即した金融仲介機能の発揮と、金融・経済動向に応じた的確なリスク管理のもと機動的かつ多様な資金運用により、農業振興・地域経済活性化に貢献するとともに重要な使命である安定還元の継続に資する事業収益性の向上に取り組めます。

基本方針2 財務基盤強化・安定還元の実現

自己資本造成計画の着実な実践、および機動的かつ柔軟な財務運営を通じ、将来に亘る安定的な会員還元の継続と健全な財務基盤構築の両立に取り組むとともに、JAバンク北海道サポート事業の継続実践によりJAの機能発揮を支援します。

基本方針3 経営力向上・組織力強化

JAバンク北海道本部機能および資金運用機能の最大発揮に向けて、経営管理態勢の高度化や業務効率化・堅確性向上、機能発揮を支える人材確保・育成に取り組むとともに、事務センター移転方針のもと業務執行体制の再構築を進めます。また、譲受信用事業の効率運営を継続し、地域金融サービスの充実に取り組みます。